

# ぎかいのとびら

ひおき市議会だより



ヤッター！みんな笑顔の吹上山の会

## 3月定例会 主な内容

平成29年5月 第48号

- 平成29年度当初予算 …… P 2
- 平成28年度補正予算 …… P 5
- 一般質問 …… P 6
- 条例改正・賛否表 …… P 11

- 陳情等の審査状況 …… P 12
- 委員会レポート!調査報告 … P 16
- 一般質問 どうなった? …… P 19
- 編集後記 …… P 20

# 安全で快適な暮らし ・ 交流の町づくり予算

3月  
議会

平成 29年度当初予算 227億2500万円 (骨格予算)

## 有害鳥獣捕獲事業費

1689万円

市内の猟友会に対し有害鳥獣捕獲を委託  
(イノシシ・シカ・タヌキ等)



## 介護予防・生活支援 サービス事業費

1億 2443万円

高齢者の在宅生活を支えるためのサービス  
の創出・提供



## コンビニ交付サービス事業費

1521万円

全国のコンビニにおいて、個人番号  
カードを利用し、住民票の写し等  
の各種証明書を発行



3月定例会は、2月28日から3月28日まで  
開催されました。  
平成29年度は、市長選挙が行われるため、骨  
格予算となっています。  
審議の結果、平成29年度当初予算227億  
2500万円は原案のとおり可決致しました。  
主な予算の一部をご紹介します。

## 生ごみ回収 モニター補助事業費

455万円

自治会に、回収量1kgに対して10円を補助  
(上限5万円)



## 子ども医療費助成事業費

1億 6055万円

医療費の保険診療に係る一部負担金を、中  
学卒業まで助成



## 2020 かごしま国体 準備・運営事業費

164万円

日置市では軟式野球とレスリングを開催



## ひおきふるさと教育費

272万円

小・中一貫教育として9年間にわたり、  
日置市の伝統文化や自然を生かした郷土  
教育を充実



## 防犯灯LED化 更新事業費

4200万円

LED照明の導入で、長寿命・省電力  
化へ(平成29年度吹上地域)



## 制度資金信用保証料 補助事業費

375万円

日置市内の中小企業の育成強化を図るた  
めの補助

## 新規創業者スタートアップ等 支援事業費

450万円

日置市内で新たな創業を目指す事業者  
に対して、開業費用を一部助成

# JR東市来駅のバリアフリー化整備事業など

## 補正予算を全会一致で可決

～6890万円を追加し、総額281億2754万円～

### 平成28年度一般会計

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表(成田議員は議長のため、表決には参加しない)																結果						
		中村	畠中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島		田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田
一般会計	6890万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

### 一般会計・特別会計

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	当初予算額	賛否表(成田議員は議長のため、表決には参加しない)																結果						
		中村	畠中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島		田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田
一般会計	227億2500万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
国民健康保険	76億197万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
公共下水道事業	5億8570万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
農業集落排水事業	3638万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
特別会計																								
国民宿舎事業	2億2903万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
健康交流館事業	1億4459万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
温泉給湯事業	1335万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
介護保険	56億2683万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
後期高齢者医療	6億6536万円	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

### 水道事業会計

収益的収入	8億6623万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
収益的支出	8億5011万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

## 東市来駅バリアフリー化整備事業費

1億2732万円



## 新産業創出支援事業費

4300万円

オリーブ実証ほ場  
水源開発ポーリング工事費、施設整備工事費



## 放課後児童健全育成事業費

186万円

放課後児童クラブ入退室管理モデル事業



### 討論

#### ◆一般会計

**反対** 市役所で働く非正規職員が4割となっており、この点は大変問題だと考える。

こどもの貧困が大きな社会問題となる中で、就学援助費として支給する入学生準備金を必要な時期にできるだけ速やかに支給できるように、先進自治体の取り組みに学ぶべき。

**賛成** 市税や使用料及び手数料などの自主財源は3割に満たない状況である。

**◆国民健康保険**  
**反対** 国保は、協会健保等の公的医療保険に比べて、高齢者や低所得者層が多く加入しているという構造的な問題をかかえている。払いたくても払えない滞納世帯が増えている。

国保世帯の20・4%が滞納となっている高すぎる国保税は、市民が必要な医療を受ける権利を侵している。

**賛成** 本市も、歳入の一般会計からの繰り入れなどにより国民健康保険事業を保っているのが現状である。

平成30年度からは都道府県が財政運営の責任主体となり、国保運営について中心的な役割を担うので、制度の安定化を図っていく事となる。

#### ◆介護保険

**反対** 昨年実施された一定所得以上の市民の介護保険料が2割負担となり、高齢者や家族の暮らしを直撃している。

利用者や家族の負担と痛みは大変深刻なものとなり、生活が成り立たないなど、悲痛な声も寄せられている。

な課題である。昨年10月から介護予防、日常生活支援総合事業が開始され、段階的にサービスの充実を図り、適正な認定業務や介護予防事業の強化など、結果として介護給付費の抑制にもつながると判断する。

#### ◆後期高齢者医療

**反対** 75歳以上の後期高齢者医療では、4月から低所得者に対する保険料の軽減措置が縮小される。

所得割が、5割軽減から2割軽減に縮小され、負担がさらに引き上げられることから、反対する。

**賛成** 市町村の役割としては、後期高齢者医療制度事務の中で、保険料の徴収、申請の受付、保険証の引き渡しなどの窓口業務を行う。

# 一般質問 これからどうする! 日置市



3月の定例会では9人の議員が登壇し、  
日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



黒田 澄子 議員

**質問①**  
AEDのコンビニ貸与  
児童への研修を

AEDを市民が使用した場合、救急隊が駆け付けた後の救命率は、小学生なども人命救助できる市民へ養成するため、学校でAED研修を行えないか。

AEDをいつでも使えるように、建物の外付けと24時間営業のコンビニ貸与を考えないか。

**答弁①**  
小学校2校・中学校5校が講習実施

平成27年に市民活用2件で2件が社会復帰、救急隊活用2件で1件が社会復帰、平成28年は市民活用1件で1件が社会復

帰、救急隊活用7件で2件が社会復帰である。AEDの心肺蘇生法講習を5校が実施、今後、校長会で発達段階に応じた研修を呼びかけたい。

として支給するもの。本市は、前年度所得で認定しているため就学前に支給できていない。就学前の支給は、全国で約80自治体の実施、前々年度所得での認定で行われている。

**質問②**  
就学援助の入学準備金を  
入学前支給へ

就学援助の入学準備金とは、どのような制度か。本市で入学前に支給できない根拠は何か、また、全国で入学前に支給している自治体はいくつで、手法はどのようなものか。

室蘭市は最新の情報として前々年度の世帯所得を活用し、入学前の支給を実施しているが本市も同様できないか。

**答弁②**  
入学前支給できない  
法的根拠はない

入学準備金とは、経済的理由で就学困難な児童等と保護者に対して新入学の学用品を就学援助費



日置市文化会館に設置されているAED

**その他の質問**  
・産婦検診事業に取り組みたくないか  
・聴覚障害者支援の要約筆記に取り組みたくないか  
・移住定住政策

**質問①**  
巨額な投資事業に課題  
が多く見直すべき

平成29・30年度に、吹上キャンパス村横の人工芝サッカー場2面建設に6億6300万円、吹上浜運動公園体育館空調整備に2億7500万円の事業計画が示された。

整備計画の主な目的は、大会や合宿誘致による経済効果を見込んでいる。

しかし、サッカー場は、近隣にも多く整備されており投資額に見合う経済効果は期待できない。体育館の空調整備も、大会誘致や団体のレスリング競技受入れに必要との理由であるが、市民の利用は約2割で誰のため

に整備するのか疑問を感じる。

漆島 政人 議員



吹上地域において交流人口を増やしていくことは大きなテーマであった。大きな投資であることは十分認識している。しかし、今この時期に人工芝サッカー場や体育館の空調整備に投資をしなければ、吹上地域の交流人口は停滞していく。



交流人口の拡大が経済効果につながるのか?



田畑 純二 議員

**質問①**  
新年度へ向けての  
行政組織の見直しは

①4地域の均衡ある発展と活性化を図るための行政組織の見直しは、

②行政組織の改革は、

③日置市力を高める政策は、

④今後の多様で変化の激しい社会にどう対応していくつもりか。

⑤若者、女性、高齢者をうまく活用できる行政組織をどう作っていくつもりか。

**答弁①**  
組織の最適化に向け  
見直しを図る

①4地域の課題や実情を踏まえ、地域の特性や多様性を生かせる組織。

②若者の力を生かすには、高校大学との連携が必要だが本市の実態は、

③若者のUIJターン等の移住や企業等への支援策は、

④結婚から子育てまでの本市での効果ある具体的支援と施策は、

**答弁②**  
地区未来会議から派生  
したグループ活動

①商工会や農協等の青年部と市の関係機関が連携して取り組んでいる。

②高等専門学校1校、大学2校と協定を締結し、地域活性化に繋げていきたい。

③新規創業等の支援策としては、希望者の掘り起こしやセミナー等を実施し、PRに力を入れていく。

④出産から子育てに対する一体的な支援は、重要施策として位置付けている。



第3期日置地区振興計画書  
(平成27-29年度)の表紙



上園 哲生 議員

### 質問① 在宅医療介護連携の 現状と今後は

平成29年度は、団塊世代が全て後期高齢者となる2025年を見据えた国民健康保険制度の改変、第7期介護保険制度策定の準備期間となっている。

地域医療構想のもと、病院の機能転換と病床削減による在宅医療の方向性の中、平成30年度からは、事業主体が市から県に移管する。

- ① 24時間対応の在宅医療介護の連携
- ② 医師・看護師・薬剤師・介護支援専門員等、多職種間の連携
- ③ 在宅介護家族の負担

軽減のシステムについて、現状と今後の対応を伺う。

### 答弁① 事業所の整備と 人材確保が急務

①現状24時間の支援体制は、市内3カ所の訪問看護ステーションで対応しているが、夜間対応型訪問介護等、事業所の整備と人材確保が急務である。

②多職種間の連携強化は大変重要なことであり、連携研修会、意見交換会を開催しており、今後継続していく。

③介護を一時的に休止するレスパイトケアを含めた介護家族へのサポートは、ますます必要であると認識している。

介護者同士、認知者やその家族への対応、介護支援専門員等の相談対応をしっかりとやっていく。

### 質問② ドクターヘリの 離着陸場の検討も

吹上老人福祉センター



旧吹上老人福祉センター

と公衆浴場跡地利用について、どのような検討がなされるか。

### 答弁② 秋頃までに、 具体的な利用策を

湯之元分団の消防車庫建設の要望もあり、地元の見解等を伺いながら、ドクターヘリの離着陸場も含め、秋頃までには具体的な利用策を決定していきたい。

レスパイトケア：介護の必要な高齢者や障害者などを介護している家族を一時的に介護から解放する支援サービスで、デイサービスやショートステイなど。



坂口 洋之 議員

### 質問① 市営住宅の老朽化の 現状をどう考えるか

老朽化の進む市営住宅では生活環境、安全対策、また、住民の高齢化でバリアフリー化や建て替えを望む声がある。

市として現状をどのように認識しているのか。

築40年を超える市営住宅の設置状況と、市営住宅の需要と供給を今後どう考えるのか。

### 答弁① 優先順位を考慮して 予算の範囲で対応

40年を超える市営住宅は、伊集院地域20棟71戸、東市来10棟40戸、吹上地域7棟21戸の合計132戸である。

老朽化の進んだ公営住宅から要望については、優先順位を考慮し予算の範囲内で要望に対応する。需要と供給を判断するのは難しく、伊集院地域では、民間貸家も多く、全体的に住宅マスタープランを見直し検討したい。

### 質問② 働き方改革への 市長の考え方は

鹿児島県は、男性の労働時間が全国一長く、また高校卒業の3年以内の離職率も高い。

長時間労働と仕事と子育てが指摘される中での働き方改革の考えは。

本市職員も、権限移譲や住民ニーズの多様化で深夜までの残業や土日出勤も多く、多忙化が改善されていない。

2月13日から17日までの22時以降の職員の在庁者数と最後の退庁者は何時か。

また、長時間労働は何が原因であると考えるか。

### 答弁② 生活の両立ができる 職場づくりが重要

働く人の価値観の変化の中で、正規職員、臨時・非常勤など多様な人材層を受け入れ、活躍できる職場にすることが重要。

22時以降の状況は、13日が25人で午前2時、14日が12人で午後11時55分、15日が7人で午後11時50分、16日が16人で午前0時12分、17日が7人で午後11時30分である。

今年度は、農地災害や道路災害の件数が多く、その対応が要因である。

### その他の質問

川内原発の避難計画



伊集院地域の市営八久保住宅

### 質問① 吹上地域のサッカー場 計画について伺う

旧吹上浜キャンパス村隣接地に、総事業費6億6300万円で人工芝サッカー場を建設する計画があるが、財源や利用人数、経済効果、維持管理経費等が示されていない。

### 答弁① 交流人口の増加が 見込まれる

年間利用者数1万2千人、大会や合宿で約4千万円の経済効果が見込まれ、交流人口の増加が期待できる。

財源は、合併特例債とスポーツ振興くじ助成金



出水 賢太郎 議員

方の立場からの陳情も出ているが、今回の計画は具体性に乏しく、我々議員が判断できる状況にはないので、当局はもっと精査をした上で事業計画を提示すべきではないか。

等で、維持管理経費は、ゴミチップ補充、夏場の散水、ブラッシング程度とだいぶ抑えられる。

### 質問② 具体性に乏しく 精査をするべきでは

南さつま市や薩摩川内市には同様の人工芝サッカー場があり、大会や合宿誘致の予測があまりよいなので、サッカー協会等も入った検討委員会を設置し、精査が必要。

また、合併特例債は国が7割を交付税措置するものの、残りは市の借金であり、維持管理経費も他市の例では、人工芝の張替えが10年に一度必要で、約2億円かかるとの試算もあり、事業費の一層の精査が必要である。

建設の推進、見直し双



吹上竜の子  
サッカー大会の様子

### 答弁② 事業計画の 精査を図りたい

サッカー協会や南さつま市などと連携し、利用予測や合宿誘致の計画を精査し、事業費も削減できるような努力したい。

この場所は、旧吹上町の時から懸案事項で、人工芝サッカー場は天候に左右されずに利用でき、関係団体から強い要望もあることから、建設を計画することになったことはご理解いただきたい。

### その他の質問 地域包括ケアシステムの 課題について

合併特例債：平成の市町村合併の際に設けられた財政支援措置の一つ。事業費として特例的に起債できる地方債で、公共施設建設など事業費の95%に充当でき、返済額の70%を国が負担する。発効期限は合併から15年。

### 質問①

合併時の「新市まちづくり計画」では、各家庭に光ケーブルをつなぐイントラネット整備が重要施策だった。

これが廃止されたことによって、デジタル化に向けてのテレビ受信が困難な地域は共同アンテナを設置しなければならなくなった。

高齢化が進む中、運営は年々難しくなっていくが対応策はどうか。

また、イントラネットも使えない地域もある。市内全地域の地区館や公共施設まで張り巡らせているイントラネットをもっと有効活用すべきではないか。

### 質問① 合併12年の総括は

総合計画に基づき、地域課題の解決や過疎地域の人口減少対策、地域公共交通の維持、農林水産物を活かした6次産業化、再生可能エネルギー、ごみの減量化など様々な施策の推進により、まちづくりを進めてきた。

共同アンテナの問題は次の計画の中で検討する。イントラネット活用の民間接続等は今後、総務省との協議が必要である。

### 質問② 本市の財政状況と 見直しは

後年の交付税に算入されるという臨時財政対策債だが、交付税は不足し続けている。

交付税に借金返済分が参入されるとすれば、純粋な交付税が減っていることになる。

今後の交付税が増える見込みがない限り、借金は



花木 千鶴 議員

臨時財政対策債：地方一般財源の不足を補うために特例として発行される地方債。必要に応じて地方自治体が発行し、償還費用は全額国が負担する。



イントラネットの有効活用を



池満 渉 議員

### 質問① 子宮頸がんワクチン 副反応問題は

平成27年議会でも実態調査後に、賠償・補償等について検討すると答弁。

また、平成28年議会でも症状に差はあるが、17人が今も副反応の症状が続いているとして県内の実態や関係市町村とも充分連携・協議して対応すると答弁があった。

いっそうに進展がないが、その後の検討結果と関係自治体との協議状況を示せ。

**答弁①**  
福祉・障がい制度も含め支援していく  
県内の4つの自治体で国への救済申請があるが独自の救済はない。国の救済制度範囲の拡大もあり、個々の申請について支援していく。本人・家族の苦労は十分に認識している。症状が継続している場合で生活に支障があれば、障がい認定も含め福祉など他の制度も紹介しながら対応していく。

### 質問② 西回り自動車道の 美山インター設置は

市民の利便性向上と、更なる観光客の誘致には上りインターの設置は不可欠である。

国土交通省などへの働きかけの状況はどうか。その必要性に対する市長の認識と、市としては今後の取り組みをどのように進めていくか。



美山インター入口付近

**答弁②**  
第2次総合計画に位置付けてある  
上りインターの必要性は十分認識している。約65%が、完成・利用され、更なる事業促進と美山インターの整備も、国に要望している。本市も事業負担金や用地取得など、課題を整理しながら、今後の取り組みを進めていく。



山口 初美 議員

### 質問① 避難所のトイレは すべて洋式化を

避難所に指定されている施設(学校や体育館、公民館など)のトイレの和式・洋式の設置状況は。災害時に備え避難所になる施設は、あらかじめすべて洋式化しておくべきと考えるが、見解と具体策を伺う。

### 答弁① 洋式トイレの無い 11の施設から進める

指定避難所46施設のうち和式168基、洋式129基あり、男女別では和式が男子60基、女子108基、洋式が男子39基、女子65基、共用3基、多目的22基となっている。

トイレは男女別や高齢者、障がい者に考慮した洋式が好ましいと考えられる。  
洋式のない施設が11カ所あり、まずここから洋式化していく。

### 質問② 原子力災害から 市民をどう守るか

原発は動いていてもいなくても危険を伴う。原発が近くにある限りこの問題を考えて行かなくてはならない。  
1月に実施された原子力防災避難訓練に参加した市民からどのような声があったのか。

より実効性のある訓練を継続して実施  
訓練実施時のアンケートで「今後も避難訓練を続けてほしい」「道路の寸断、交通渋滞で迅速な避難ができるか」などの声が寄せられた。  
九州電力には、安全確保を最優先に万全な体制で取り組んでもらいたい。  
国には、安全対策の指導徹底を県や周辺自治体と一体となり、効果的で実効性のある訓練を継続。



1月28日、原子力防災避難訓練の様子

## まちのきまり

## 条例を一部改正しました

### 大学生等への奨学金が増額され、 1/2返還免除型の奨学金制度へ

平成29年4月1日から、新たに大学生等に貸付する奨学金を現行の月額20,000円から40,000円に増額します。

また、定住促進のための1/2返還免除型の奨学金制度ができました。

(全会一致で可決)

高校	大学・短大・専門学校等(以下「大学等」)
貸付金額	月額1万円 月額4万円 <b>増額しました</b>
募集人員	3人 5人
資格要件	次のいずれにも該当する者(高校は①~③、大学等は①~④の要件) ① 本人及びその保護者が市内に住所を有すること。 ② 他の奨学金を利用していないこと。 ③ 本人及びその保護者、連帯保証人が市税等を滞納していないこと。 ④ 大学等のみの要件:卒業後、5年以上市内に住所及び在住し、県内で就業する意思を有すること。
選考基準	次のいずれかに該当する者 ① 中学校3年時における全履修教科における学業成績の評定平均値が5段階評価で概ね3.5以上であること。 ② 特定の分野において、特に優れた資質能力(全国大会及び九州大会に出場)があると認められること。
免除制度	<b>新たな制度</b> 免除額…借入総額 最大1/2を免除

### 日置市総合計画審議会の 委員の人数が削減へ

平成29年4月1日から、日置市総合計画審議会の委員の人数が32人から25人に削減されます。

(全会一致で可決)



### 地区公民館長の 月額報酬を引き上げへ

平成29年4月1日から、地区公民館長の報酬が月額25,800円から30,000円に引き上げられることになりました。

(全会一致で可決)

賛否表(成田議員は議長のため、表決には参加しない)

条例名	可決内容	中村	畠中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島	田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田	結果
日置市個人情報保護条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市総合計画審議会条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市地区公民館条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市税条例等の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
日置市奨学金貸付基金条例の一部改正について	一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

# 市民の願い 陳情のゆくえ

「総合計画に係る人工芝サッカー場建設及び吹上浜公園体育館空調設備設置の陳情について」

【提出者】 池田 日道 氏（吹上町湯之浦）

賛成多数で採択となりました。  
（賛成14、反対6）

「人工芝サッカー場建設の陳情について」

【提出者】 杉本 憲一 氏（吹上町中原）

賛成多数で採択となりました。  
（賛成13、反対7）

「吹上キャンプ村横のサッカー場建設、および吹上浜運動公園体育館空調設備に関する事業計画の見直しを求める」陳情書

【提出者】 加治屋 良次 氏（吹上町中原）

賛成少数で不採択となりました。  
（賛成4、反対16）

「吹上町の原サッカー場建設、および吹上浜運動公園体育館の空調設備に関する事業計画の見直しを求める」陳情書

【提出者】 小櫻 真弓 氏（吹上町今田）

賛成少数で不採択となりました。  
（賛成4、反対16）

## 討論

### 反対

体育館の空調設備については、人工芝サッカー場建設等計画の是非を判断するだけの材料に乏しく、採択する状況には至っていないと考える。サッカー競技ができる施設は、近隣市町村だけでも数多くあり、新たなサッカー場の整備計画も発表されている。交流人口は増えても、経済効果につながる要素は低く、投資額を上回る経済効果がないと、住民の理解は得られない。いまだ、サッカー場計画のことを全く知らない住民も多く、住民の合意が得られてない以上、計画をこのまま進めることはできない。

また、サッカー場を整備したあとは、パークゴルフ場の整備も含め、白砂青松の吹上浜を最大限生かした環境整備を検討していく趣旨の答弁であったが、今後の財政状況を

### 賛成

人工芝サッカー場建設等の整備計画については、合併後の吹上地域に初めてプロジェクト事業の具体化がなされるものであり、多くの地元住民が待ち望む状況にある。交流人口の拡大や健康づくりや地域活性化にもつながり、営業の拡大や人口芝サッカー場の多目的活用での経済効果や、30数年続いている拉致事件のイメージ払しょくにも期待でき、吹上浜公園一帯の整備問題の対策にもなる。

吹上浜公園体育館空調設備設置については、空調設備がないために、九州大会の誘致ができないことや利用者の熱中症による救急搬送の事例もあり、以前から地元宿泊業者・弁当業者として利用団体、主催者の要望があった。

大会・合宿等の交流人口拡大として、何よりもレスリング開催地の市の

## 討論

### 反対

体育館の空調設備については、3年後の国体に向けて関係機関との協議も進んでおり、見直しは難しいと考える。また、国体のレスリングの開催もほぼ決まっており、さらには、災害時の避難所としても活用できることから必要である。人工芝サッカー場建設については交流人口の増など、必要性を感じながらも、この計画の是非を判断するのは時期尚早であり、当局に対して、パブリックコメントの実施を求めるなど、慎重な調査が必要。議会としてその是非を拙速に判断すれば、議会の責任を問われる事態になる。

旧吹上町からの計画が、ようやく現実化したものであり、サッカーを通しての交流人口の拡大から、将来の観光拠点づくりまで視野に入れての周辺整

### 賛成

備をするためには、優先的に作るべきと考える。人工芝サッカー場建設と体育館空調整備の主な目的は、大会や合宿の誘致条件を上げることによる、経済効果を見込んでいる。しかし、住民への福祉効果や経済効果は期待できない。この経済効果が、一部の人たちだけではなく住民全体の利益にどこまで寄与できるのかが問題である。

将来的にどういった事業選択が有効であるのか、再度事業計画の見直しをする必要性は十分理解できる。この計画には9億円近い投資が必要とされており、しっかりと住民の合意のもとに、見通しのある計画を進める必要がある。

市民のくらしの実態を見れば、今、本当に何をすべきか、良く考える必要がある。

PR発進に繋げることができ、一連の健康づくり促進にも寄与するものと考えられる。



吹上浜公園体育館



文教厚生委員会がサッカー場建設予定地を調査

※パブリックコメント：意見公募手続きの意味。行政機関が政策を実施するために政令や法令を定めたり、制度の改廃を行ったりする際、事前に案を公表して広く国民から意見を募り、集まった意見を考慮する仕組み。

# 内閣総理大臣、国土交通大臣、林野庁長官、 鹿児島県へ意見書を提出しました

吹上浜一帯の調査改善について、意見書提出を求める陳情について

【提出者】 井之上 正人（吹上町中原・花田地区公民館長）

全会一致で、採択されました。

## 日置市吹上浜一帯の松林の調査と改善を求める意見書

日置市の吹上浜は、日本三大砂丘の一つであり白砂青松とウミガメ産卵地としても有名な浜です。

現在、防砂林である松林内は砂の盛り上がりなどにより、排水の不良の箇所がたくさんみられます。

また、松枯れも深刻な状況になっており、雑木も繁茂し、以前のような白砂青松の景勝地のイメージは無くなりつつあります。

以前から、海岸清掃活動などを日置市民が率先して行っていますが、現状の松林の状況では、市民が松林を守ることができない現実があります。

日置市の貴重な自然財産である吹上浜を後世に残していくためにも、吹上浜一帯の現状を改善する必要があるため、下記のことを要望いたします。

記

1 日置市吹上浜の防砂林である松林の現状の調査と管理改善を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年3月28日

鹿児島県日置市議会議長 成田 浩  
林野庁長官 今井 敏 様  
鹿児島県知事 三反園 訓 様



日置市 吹上浜一帯

## 日置市吹上浜一帯の浜崖と河川閉塞の調査と改善を求める意見書

日置市の吹上浜は、日本三大砂丘の一つであり白砂青松とウミガメ産卵地としても有名な浜です。

しかし、近年では海岸線が、飛砂や侵食等の影響で浜崖ができ、ウミガメの産卵にも影響が出ています。

また、季節風等による飛砂の影響で吹上浜に流れ出る河川の河口が閉塞し、川の流れが大きく変わってきている場所があります。

以前から、海岸清掃活動やウミガメパトロールなどに多くの日置市民が参加しています。

日置市の貴重な自然財産である吹上浜を後世に残していくためにも吹上浜一帯の現状を改善する必要があるため、下記のことを強く要望いたします。

記

1 吹上浜の浜崖について、その原因や現状についての調査と現状の改善を行っていただきたい。

2 吹上浜に流れ出る河川の河口の閉塞により、大きく流れが変わった場所を回復する手立てについて、事業予算の確保等、継続的に行っていただきたい。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年3月28日

鹿児島県日置市議会議長 成田 浩  
内閣総理大臣 安倍 晋三 様  
国土交通大臣 石井 啓一 様  
衆議院議長 大島 理森 様  
参議院議長 伊達 忠一 様  
鹿児島県知事 三反園 訓 様  
鹿児島県議会議長 柴立 鉄彦 様

「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり現行制度の継続を求める意見書の採択を求める陳情書

【提出者】 柳田 敏孝 氏（東市来町湯田）

賛成少数で不採択となりました。（賛成2、反対19）

**賛成** 医療に直接携わる医師の立場からの陳情であり、今でさえ経済的な理由で必要な受診ができない患者が増えている。そのような中で、さらなる負担増は医療を遠ざけ、とりわけ治療が長期にわたる高齢者の生活を圧迫することになると考える。病気の早期発見・早期治療の観点からも懸念される。

**反対** 平成29年1月25日に開催された社会保障審議会高額療養費制度の見直しが掲載されており、平成29年8月から第1段階が施行され、第2段階目は、平成30年8月から施行されます。厚生労働省が既に明確な方向を打ち出している。

討論

「飲食店の禁煙化の更なる促進について」の陳情書

【提出者】 涉 秀憲 氏（伊集院町妙円寺）

全会一致で採択となりました。

賛否表（○：賛成 ×：反対 議長は表決に参加しない）

陳情名	中村	島中	留盛	橋口	黒田	下御領	山口	出水	上園	門松	坂口	花木	並松	大園	漆島	中島	田畑	池満	長野	松尾	宇田	成田	結果	
飲食店等の禁煙化の更なる促進について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり現行制度の継続を求める意見書の採択を求める陳情	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	不採択
吹上浜一帯の調査改善に、意見書提出を求める陳情について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
吹上キャンプ村横のサッカー場建設、および吹上浜運動公園体育館空調整備に関する事業計画の見直しを求める陳情について	×	×	×	退席	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	-	不採択
吹上町の原サッカー場建設、および吹上浜運動公園体育館の空調設備に関する事業計画の見直しを求める陳情	×	×	×	退席	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	-	不採択
総合計画に係る人工芝サッカー場建設及び吹上浜運動公園体育館空調設備設置の陳情について	○	○	×	退席	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	採択
人工芝サッカー場建設の陳情について	○	○	×	退席	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	採択



# 議会報告会での要望個所を調査

総務企画 1月19日

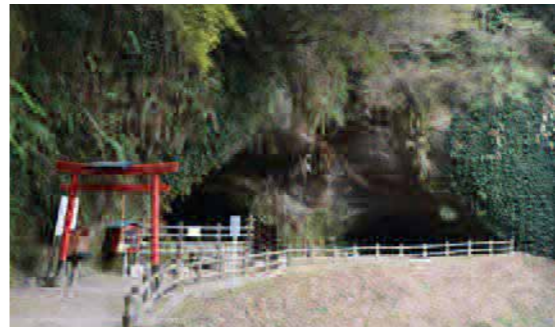
平成28年11月議会報告会  
で市民から出された懸案事項について調査しました。

【調査個所】

・黒川洞穴花田地区ミニ団地・藤元地区公民館・さつま湖周辺の観光利用について  
・皆田地区公民館  
・美山笑店・美山地区公民館  
・防犯灯事業

●黒川洞穴

黒川洞穴の橋がさびているが整備に交付金がなくて困っている。周辺整備を図り交流人口増につなげたい。



●さつま湖周辺の観光地活用について  
さつま湖は吹上の観光活性化のために、岩崎産業と再交渉すべきではないか。  
正円の池は、雑草が茂っているので除去してほしい。



●皆田地区公民館

災害時の避難所に指定されているが、テレビもない。  
体育館の雨漏りと天井からはビスが落ちてくる。  
築25年の建物なので年次的に補修できないか。



●美山笑店

美山笑店の運営、月1回の美山マルシェの運営広報など、商売している人の相談、空き家の収集、観光案内、訪日外国人の啓発活動、美山笑店の中と外を一人で賄えない。もう一人、協力隊が欲しい。



●黒川洞穴は昭和27年に縄文時代晩期の黒川式土器の標識遺跡として発見された。  
黒川神社までのアクセス道、特に錆びた橋の早急な対応を検討すべき。  
●さつま湖の観光資源としての活用は、専門的な診断・助言・指導を検討すべき。  
市の所有地で観光を検討していく方が良い。  
正円の池は、雑草の除去など毎年管理すべき。  
キャンプ跡地は早く更地にするべき。

●皆田地区公民館は、避難所として情報収集に、テレビは必要である。  
避難所指定されているなら定期的に一齐に点検する必要がある。早急な修理が必要である。

●美山笑店は、地域おこし協力隊の外交と内交を考えると、もう一人必要と考える。

《委員からの意見》

# 議会報告会での要望個所を調査

文教厚生 1月30日

平成28年11月議会報告会  
で市民から出された懸案事項について調査しました。

【調査個所】

・美山地区中学校通学路の安全対策  
・花田地区小野川の環境保全と吹上浜海岸清掃の機械化  
・和田地区児童館遊具設置

●美山地区中学校通学路の安全対策

保護者から、通学路の安全対策と防犯カメラ等の設置等の要望があり、現地調査した。



●花田地区小野川の環境保全・吹上浜海岸清掃の機械化

下流域にはヘドロが堆積していて、悪臭があり問題となっている。  
吹上浜海岸は、海からの大型ごみ・雑木等が海岸にたまり、地域でクリーン作戦等で処分している。大型ごみの量が多く、地元から重機等で処分できないか要望がある。



●和田地区児童館空調整備・遊具設置

空調設備・遊具等の老朽化が目立つ。  
安全対策も併せて、今後補助事業を活用しながら施設や未就学児が遊べる遊具等の整備を進められないか。



【まとめ】

●美山地区の東市来中への通学路の安全対策については、集団登下校の実施、十分な安全指導、定期的な見回りの実施を望む。  
防犯カメラ等の設置要望もあったが、県道から旧道への入り口の木の伐採等により、見通しを含めた、死角をなくす取り組みを実施してほしい。

●花田地区小野川の水質、ヘドロの問題は、事業者の管理が不十分なことが要因であり、県や自治会と連携し定期的な検査、厳しい指導、管理に取り組んでいただきたい。

●吹上浜海岸の清掃用重機購入の要望については、海岸線全体の問題であり、実態を調査し住民負担の軽減に努めていただきたい。

追跡

# 一般質問 どうなった?



## 東市来駅ホームの段差解消など バリアフリー化ができないか

東市来駅の跨線橋は、高齢者・障害を持つ人には利用しにくい。

また、冬場は凍結などもみられ危険である。

ホームの段差解消などのバリアフリー化を図る考えはないか。

【平成22年12月質問】【平成24年6月質問】

## 祖父母世代に孫育て支援のための 祖父母手帳を作成できないか

昔とは違う子育ての理解と学びを得て、上手に孫育てを応援する祖父母手帳を作成できないか。

【平成28年5月質問】

その後…、  
こうなりました!

## 踏切が設置され、 スロープを使ってホームへ

平成30年3月完成見込みで、踏切を設置し、スロープを使ってホームへ行けるようになります。

踏み切り・スロープの設置後は、跨線橋は撤去されます。

また、トイレも多目的トイレに建て替えられ、駅舎前の階段横にもスロープが設置され、便利になります。



## 祖父母手帳を作成し、 祖父母世代への配布へ

平成29年3月から、祖父母手帳を配布することになりました。

母子手帳交付時に、母子健康手帳と一緒に母さんにお配りしています。



## 所管事務調査

# 議会報告会での要望個所を調査

産業建設 1月11日

平成28年11月議会報告会  
で市民から出された懸案事項について調査しました。

### 【調査個所】

東市来地域1カ所、伊集院地域2カ所、日吉地域1カ所、吹上地域13カ所

●市道皆田牟田線の  
法面吹付(皆田地区)

大平自治会より内之田池から大平自治会運動広場までの800m区間で、現在年2回作業班により除草が行われている。一部、地域づくり振興事業で吹付工事をした場所があり、その継続として要望が出された。



●市道猪鹿倉線の  
拡幅(伊集院地区)

猪鹿倉橋から清藤に抜ける道路は非常に狭く途中に大木もあり、車の離合が難しい拡幅改良の要望が出された。

●県道田之頭吹上線の  
坊野(上田尻間)の改良  
舗装(坊野地区)

南洲碎石の出入り口は大型ダンプ車が往来し、舗装の補修ができていないため要望が出た。路面の劣化が激しく、県には再三整備促進を要望している。



●小野川の  
河口閉塞による海岸線  
浸食(花田地区)

北西の季節風による飛砂の影響で小野川の河口が閉塞し、川の流れは90度に曲がるため、海岸線が数百メートル浸食されており対策の要望がある。



### 【まとめ】

・市道皆田牟田線の法面吹付については、市内に同様の場所が多いことから従来通り、作業班による草払いで対応すべきと考える。

・市道猪鹿倉線の拡幅については、平成29年度から社会資本整備総合交付金事業での整備を計画している。

・県道田之頭吹上線の坊野(上田尻間)の改良舗装は、事業者側もロードスワイパーや散水するなど、企業努力を行うよう行政指導すべきである。

・小野川の河口閉塞による海岸線浸食は、小野川の管理は県、浜の管理は森林管理署であることから国や県に対して引き続き要望を行い、早急な対応を求めらるべきである。

# あなたも、議会を傍聴してみませんか。

市議会は、市の予算や身近な問題について話し合う大切な場所です。

- 傍聴者受付簿に住所、氏名、年齢を記入するだけで、誰でも傍聴できます。
- 本庁4階までお越しく下さい。(エレベーターがあります。)
- 前もって届け出る必要はありません。



【問い合わせ】

議会事務局 TEL 248-9435

学校の社会科見学や自治会、PTA等の研修でぜひ傍聴にお越しください。

## 第48号の表紙

今回の表紙は、平成3年に山登りが好きな仲間10人で発足しました「吹上山の会」です。

本年度で26年目を迎え、会員も22人に増え、屋久島の宮ノ浦岳(1936m)、鳥取県の大山(1729m)と県内外の山々を楽しんできました。

会員の中には専門的な技術アドバイザーもおり、初心者の方でも安心して登れます。

昨年9月、会の発起人であり、山登りの醍醐味を教えてくださいました会長さんが突然の病で他界され、深い悲しみとなりましたが、これからも会員皆で力を合わせて山登りを楽しんでいきます。



## 編集後記

この度、「ぎかいのとびら」をフルカラー化し、読みやすい紙面にリニューアルいたしました。

広報編集委員会では、今後も市民の皆様に親しみを持って読んでいただける紙面作りに努めてまいります。

急速な高齢化の進行や医療費等の増加に伴って扶助費が増加している中、平成29年度一般会計予算総額227億2500万円が議会議決されました。

日置市議会議員一同は、「任んでよし・訪ねてよし・ふれあいあふれるまち・ひろき」を目指して真摯に取り組んでまいります。

(橋口)

《発行責任者》

議長 成田 浩

《編集責任》

広報編集委員会

委員長 黒田 澄子

副委員長 橋口 正人

委員 大園 貴文

委員 坂口 洋之

委員 山口 初美

委員 畠中 弘紀